



不正対策・監査における 予兆の把握スキルアップ講座

複数参加で
1名につき **2,160円** 割引

真相は数字よりも「ヒト」と「職場そのもの」に隠れている

日本マネジメント総合研究所
講師：理事長 戸村 智憲 氏



こんな方におすすめ!

取締役、監査役、内部監査部門、内部統制部門、リスク管理部門、
コンプライアンス・CSR部門、総務部門、ISO部門などの方々

日時 平成30年 **9月18日**(火) 10:00~17:00
※受付は、セミナー開始30分前からとなります。

会場 本会九州本部内専用教室
福岡県福岡市博多区博多駅前1-6-16(西鉄博多駅前ビル)

定員 **20名** 定員になり次第、締切らせていただきます。
申込みはお早めをお願いいたします。

本セミナーの特徴

会計知識も電卓も専門知識も一切不要。企業を形作るヒトを見つめる視点から、全国的に見受けられる不正の予兆・端緒や早期発見・早期是正のポイントなどを、深く楽しく突っ込んで学べる講座です。

開催にあたって

旧来からの不正対策や監査の世界は、とかく、過剰な法令遵守・監査論・監査基準・監査計画の雛形依存や、出来合いの「チェックリスト中毒」ともいえる形骸化への道を進みがちに思われます。

不正対策や監査は、激変する経営環境に適応して、企業経営をイキイキとさせて健全性を高めるために、副作用の多い不正対策・監査の思考停止から脱して、「人」としてもプロとしても創意工夫を重ねられるよう、一味違った不正の予兆把握・早期発見のスキルアップ講座をお届けさせていただきます。

セミナープログラム

1 “Thinking Audit”における不正対策・監査人の主体的思考力の向上

- (1)「疑い方」にも流儀がある：健全性に必須の職業的懐疑心とは
- (2)不正の予兆で何を「感じとる」べきか：往査・証拠における「違和感」
- (3)「見えざる不正対策の先行指標(AILI)」による予兆の把握と旧来のKPIに代わるもの
- (4)なぜ「会計帳簿の不正を見抜く技術」は不正発生後の後追い監査でしかないのか
- (5)不正対策と監査のクリエイティビティ：創意工夫する勇気と対応
- (6)「キュリアス・チャイルド・アプローチ(CCA)」による現場での対応
- (7)“Don't Think, Feel!”：旧来からの不正対策・監査思考の武装解除と現場そのものを見る姿勢
- (8)演繹法型から帰納法型の不正対策・モニタリングへの転換：経営視点と現場感覚のバランス化
- (9)“Dive into Audit!”：自ら人間として現場を肌身で「触れてみる」

2 不正対策の推理力・想像力・仮説設計力と検証から隠れた真実を見出すコツ

- (1)往査・モニタリングでチェックすべき5つのポイントとは?
- (2)「重箱の隅をほじくる監査」から「核心の脈脈を掘り当てる監査」へ
- (3)不正の予兆をつかむ：代表的な「不正の予兆パターン」を習得する
- (4)「ファクト・ファインディング」：「行間」にある隠れた真実を見抜くには
- (5)「リスク管理型ビッグデータ」((C)戸村)を通じた不正行動特性の分析事例等
- (6)“BaaT(ビッグデータ利用監査技法)”((C)戸村)によるITを活用した不正調査等

3 監査人が見抜くべき不正の予兆と課題推定講座(講義&演習)

- (1)不正対策カンファレンスによる様々な角度から検証するチームプレー
 - (2)現場をまっさらの心で見つめるには?経験や思いこみのワナの回避術
- 【実演1~5】こんなケースであなたは何をどう見てどう判断・行動する?
- 1)公益通報による情報入手時
 - 2)現場への往査時における職場模様
 - 3)取引先とのやりとり
 - 4)マイナンバー対応での職場での気になる噂話
 - 5)ストレスチェックやメンタルヘルスでの気になる職場の状況

4 監査人の「臨機応変力」を向上するために…(演習&解説)

～「ハプニング・カード・シャッフル式トレーニング」～
【実演】講師も次に何が起こるかかわからないシナリオなき思考・推定演習】
監査シーンを想定したハプニングが書かれたカードをシャッフルして受講生の方が何枚か引き、そのカードにかかれた情報・シーン・証拠から、自組織で何が起っている・起ころうとしているかを見抜く実演

※最新動向や社会状況に応じて、上記項目例は適宜改訂・修正させて頂く可能性がございます。



開催要領

日時 平成30年**9月18日**(火) 10:00~17:00
 ※受付は、セミナー開始30分前からとなります。

会場 本会九州本部内専用教室
 福岡県福岡市博多区博多駅前1-6-16(西鉄博多駅前ビル)

定員 **20名** 定員になり次第、締切らせていただきます。
 申込みはお早めをお願いいたします。

参加料(1名につき)

	参加料	消費税(8%)	合計
会 員	25,000円	2,000円	27,000円
一 般	30,000円	2,400円	32,400円

テキスト代を含む

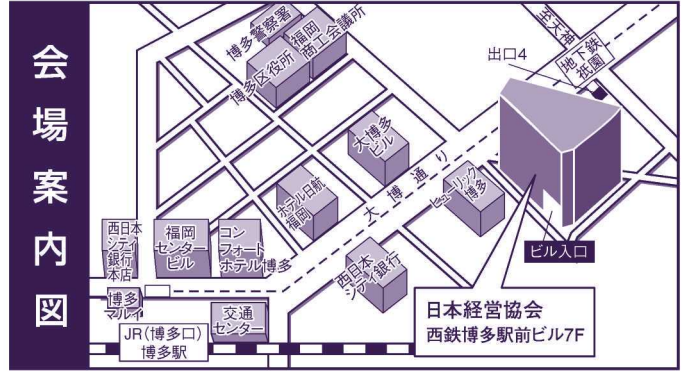
キャンセルについて
 万一、ご都合が悪くなった場合は代理の方にご出席いただきますようお願いいたします。もし、代理の方もご都合がつかない場合は、下記によりキャンセル料を申し受けますのでご了承ください。
 開催の2営業日前および1営業日前(開催初日を含まず起算)……………請求金額(税込)の30%
 開催当日……………請求金額(税込)の100%
 なお、当日ご欠席の場合には、テキスト・資料を送付させていただきます。
 その場合、必ず右記のお問合せ先までご連絡くださいますようお願い申し上げます。

一般社団法人 日本経営協会 とは
 (通称 NOMA)
 NOMAは、昭和24年(1949年)に「日本事務能率協会」として設立、同年に通商産業省(現・経済産業省)から社団法人として公益法人認可を受け、昭和46年(1971年)に「日本経営協会」に名称変更しましたが、公益法人法制の改正に基づいて平成23年(2011年)4月に国の認可を受けて一般社団法人へ移行いたしました。

申込締切日 平成30年**9月14日**(金)

申込方法
 参加申込書に必要事項を記入のうえ、郵送又はFAX・WEBにてお申込みください。追って、参加券と振込口座名を記載した請求書をご派遣責任者までお送りします。参加料は開催の3営業日前までに必ずお振込みください。(経理処理の都合等にて遅れる場合にはご一報ください)
 ●領収書は「振込金受領書」をもってかえさせていただきますのでご了承ください。
 ●電話では、ご予約のみ承ります。(後日、必ず申込書をご送付ください)
 ●振込み手数料は貴社(法人)にてご負担ください。

その他
 ●教材は原則として当日お渡しいたします。
 ●ご参加者が定員を超えた場合や(講師と)同業の方からの申込みはお断りする場合があります。
 ●録音・録画・写真撮影は原則としてお断りいたします。
 ●参加者が少人数の場合、中止もしくは延期させていただく場合がございます。中止の場合は、ご入金いただいた参加料を全額返金いたします。



●JR博多駅より徒歩7分 ●地下鉄祇園駅④出口より徒歩1分
 ●地下鉄空港線祇園駅より徒歩1分 ●福岡国際空港よりタクシーで15分

講師プロフィール

戸村 智恵氏

★人気講師ランキング3位(日経産業新聞) ★NHK「クローズアップ現代」、TBS「ビビット」などの各TV出演・雑誌連載・著書など多数
 早稲田大学卒。米国MBA修了(全米優秀大学院生を受賞)。米国博士後期課程(Ph.D)中退。
 国連勤務にて、国連内部監査業務の専門官、国連戦略立案専門官リーダーなどを担当。
 退官後、企業役員として監査統括、人事・総務統括、上場IT企業のJFエシステムズ(株)アドバイザー、岡山大学大学院非常勤講師、経営行動科学学会理事、JA長野中央会顧問などを歴任。
 監査法人の代表社員をはじめ、公認会計士や弁護士、大手コンサルティング企業、医療福祉機関、学校法人などに対して、監査・コンプライアンス・内部統制などを指導する講師としても登壇。
 全国で年間120講演・研修に加え、顧問・経営指導、執筆活動も行う。著書33冊。
 代表作に、『クリエイティブ監査への道』(税務経理協会)、『企業統治の退廃と甦生』(中央経済社)など。



▲詳細はQRコード

WEBお申込みのご案内

本会ホームページからも、セミナーご参加のお申込みが可能です。お申込みが完了しましたら、ご確認メールが届きますので、お申込み漏れ等の防止にもなります。ご検討いただければ幸いです。



- ① 一般社団法人 日本経営協会 ホームページ <http://www.noma.or.jp>
- ② 「セミナー／講座」を選択
- ③ 「セミナーを探す」よりカテゴリーを選択
- ④ ご希望セミナーを選択
- ⑤ ご希望セミナー詳細の最後の「WEB申込」からお申込み
- ⑥ お申込みをいただきますと、確認メールが届きます。
- ⑦ お申込み完了

S-18060194-7/9-4

一般社団法人 日本経営協会 九州本部 行 FAX 092-431-3367 ※は記入しないでください。

「不正対策・監査における予兆の把握スキルアップ講座」 参加申込書		※ コード	※ 登録No.
(フリガナ) 会社名 団体名	TEL() - FAX() -	業 種	従業員数
所在地	経験 年数	●必ずご記入ください。 H30.9/18 □会 員 □一 般 参加料 _____ 円	
(フリガナ) 参加者氏名	所属役職	年	
(フリガナ) 参加者氏名	所属役職	年	
ご派遣 責任者名	所属役職	E-mailでセミナー情報をご案内いたしますのでアドレスをご記入ください。 E-mail:	

◆電算処理の関係上、項目はもれなくご記入ください。
 参加申込書にご記入いただいた情報は、下記の目的に使用させていただきます。
 ①参加券や請求書の発送などの事務処理 ②セミナー・イベントなどの本会事業のご案内
 なお、②がご不要の場合は□にチェックしてください。 — □不要